

2017年度 体育学研究科(体育学専攻) 博士前期(修士)課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメ)	授業形態	単位	担当者名
疫学研究	1・2年次春学期 (1・3セメスター)	講義 ※演習含む	2	坂本 龍雄
授業概要				
<p><疫学研究の基本的な方法論を学ぶ> この問題は放っておけないと感じるところから研究は始まります。次に、問題意識や疑問点を絞り込み、それを解明するため、研究方法論を紐解いて研究の基本設計図を描きます。このゼミナールではまず疫学研究の基本的な方法論を学び、その応用力を磨きます。通常、スポーツ障害の危険因子の解明は疫学研究の手法を用いて行います。</p> <p><統計的思考法を学ぶ> 健康や疾患に関する疫学的情報を評価するうえで、統計学の理解は不可欠です。このゼミナールでは、統計学的思考法を身につけるとともに、データ処理の演習を通して実践力を高めます。</p> <p><研究論文に触れる> 研究論文の抄録を教材にして、研究論文を批判的に読み取り、エビデンスの質を評価する力を身につけます。</p>				
授業目標(到達目標)				
<p>(1)疫学研究の基本的な方法論を身につけ、研究の基本設計図を描くことができる。</p> <p>(2)統計学の基本を学習し、演習を通して研究に応用できるレベルまで理解を深めることができる。</p> <p>(3)優れた研究論文に触れる機会を持ち、共同して読みこなすことができる。</p> <p>(4)興味あるテーマについて関連文献の検索が円滑にできる。</p>				
成績評価方法・基準				
授業ごとの授業態度と修得度を評価します。				
教科書・教材・参考文献 等				
<p>教材は配布します。</p> <p>[参考文献] 疫学研究の方法論の学習:「基礎から学ぶ楽しい疫学(第3版)」(医学書院) 統計学習と演習:「無料統計ソフトEZRでやさしく学ぶ統計学」(中外医学社)、「みんなの医療統計」(講談社)</p>				
授業計画				
	項目・内容			
1	オリエンテーション・研究方法論(疫学とはなにか)			
2	研究方法論(疾病頻度の測定・既存データの活用)			
3	研究方法論(研究デザイン - 観察研究と介入研究)			
4	研究方法論(偏りと交絡・因果関係)			
5	研究方法論(スクリーニング・サーベイランスと疾病登録)			
6	研究方法論(研究倫理入門・疫学の社会への応用)			
7	研究方法論(疫学に必要な統計)			
8	研究方法論(疫学に必要な統計の応用)			
9	疫学統計演習(EZRのインストールとEZRの基礎知識)			
10	疫学統計演習(データ解析前の準備)			
11	疫学統計演習(名義変数の解析)			
12	疫学統計演習(連続変数の解析)			
13	疫学統計演習(連続変数の解析の応用)			
14	疫学統計演習(生存期間の解析)			
15	全体総括			
履修者へのコメント・学習課題(事前事後学習)				
<p>研究心旺盛な学生の参加を希望します。統計学の基礎知識や語学力は必要なく、ゼロから着実に理解を積みあげていきたいと考えています。ノートPCが必須です。</p>				